

2011 年 IFTA ボスニア大会参加感想文

SMB C日興証券チーフテクニカルアナリスト 吉野 豊 氏

2011 年 IFTA 大会（第 24 回大会）に参加した吉野豊さんの大会参加感想文です。
同大会は 2011 年 9 月 22 日（木）～24 日（土）までの 3 日間、ボスニア・ヘルツェゴビナのサラエボで開催されました。吉野さんは同大会にスピーカーとして参加し、15 人のスピーカー中、第 5 位という高い評価を受けました。

Innovating Financial Markets Analysis

IFTA 24th Annual Conference
Sarajevo | Bosnia-Herzegovina
22-24 September 2011

H&M

IFTA 24th ANNUAL CONFERENCE
SARAJEVO | BOSNIA-HERZEGOVINA
22-24 SEPTEMBER 2011 ■■■■■■



IFTA
International Federation of Technical Analysts



第 24 回 IFTA サラエボ大会に参加して感じたこと

SMB C 日興証券
チーフテクニカルアナリスト
吉野 豊

2011 年 9 月 22～24 日にボスニア・ヘルツェゴビナのサラエボで開催された第 24 回 IFTA 世界大会に、三菱 UFJ モルガンスタンレー証券の宮田さんとともに、日本代表スピーカーの一人として参加させていただきました。

IFTA 世界大会への参加は初めての経験。しかも不慣れな英語でプレゼンテーションを行うという大役を仰せつかったこともあって、戸惑うことも多々ありました。しかし、日本独自の分析方法を紹介するという最大の目的が果たせたことに加え、日頃接する機会が少ない海外の分析手法や他国のテクニカルアナリストとの交流で刺激を受けることも多く、参加できたことはとても実りが多く、いい経験をさせていただきましたと思っています。

参加者はゲスト参加者を含め 90 名程度。開催地がサラエボということで、ロンドンなどからもアクセスがよくないこともあり、参加者は例年より 3～4 割少なかったようです。そうしたなかで、エジプトやオーストラリアからの参加者が比較的多かったのは意外な感じがしました。日本からの参加は理事長を含め、4 名ということでやや寂しい状況ではありましたが、海外の方々との接点の多い本間さんや宮田さんがおられたので心強かったです。

大会初日はトークアバウトからスタート。参加者全員がいくつかのグループに分かれ、所与のテーマについてディスカッションを行い、最後に各グループのリーダーが発表を行いました。その後、昼から 3 日間にわたって行われる一般セッションでは、多くの国、様々な立場のスピーカーの方々が多様なテーマでプレゼンテーションを行いました。

特に、私が印象的に感じたのは、銀行や投資顧問会社で運用に携わっておられる、いわゆるバイサイドのテクニカルアナリストの方々の参加が多かったということ。そして、そうしたバイサイドの中でも、世界的に権威ある運用機関で責任のある立場におられた方の考え方に接することができたということです。とりわけ、ファンダメンタルズ分析とテクニカル分析、クオンツ分析の融合について語られたフィディリティの David Keller 氏のお話はたいへん興味深いものであり、私の日常の業務にとっても参考となる話でした。

日本では、テクニカル分析を専門的に活用するのは主に証券会社などのセルサイドと個人投資家の方々が中心であり、いわゆる機関投資家がテクニカル分析チームを抱えているケースは極めて稀です。私の知り得る限り、日系でそうした体制をとっている運用機関はほとんど皆無と言えます。しかし、実際にはテクニカル分析へのニーズは小さくないのが現状のように思います。日本でもテクニカル分析の普及に向けて、我々が積極的な情報発信に取り組むべきであると再認識いたしました。

The Nippon Technical Analysts Association, Non-Profit Organization

3-3 Kabuto-cho, Nihonbashi, Chuo-ku, Tokyo, Japan 103-0026
Phone 03-5847-2231 Fax 03-5847-2232 E-mail office@ntaa.or.jp



もう一つ感じた点は、海外のスピーカーの方々のプレゼンでは、比較的短期のトレーディングで活用する分析ツールの紹介、あるいはリスク管理との兼ね合いについて論じたものが多かったということであり、これは、リーマンショック以降、世界のマーケットが不安定化し、市場参加者のリスク許容度が低下しているということが影響しているからかもしれませんが、伝統的なテクニカル分析、長期サイクルや波動論などを重視する私のような立場からすると、やや物足りなさも感じられました。

翻って、我々日本のスピーカーの話は、偶然ですが、宮田さんのお話も私の話も波動論をベースにサイクル分析など時間面の分析を現実マーケットに適用して、先行きの予測に活用しようという内容のものであります。特に、宮田さんのお話は、プレゼンテーションの技術という観点でも欧米のスピーカーにひけをとらないものであり、内容的にも米国で生まれたエリオット波動論にサイクル分析などを取り入れた独自のかつ洗練された分析で、参加者からの高い評価を得ておられました。その堂々としたプレゼンで、世界のテクニカルアナリストからも日本の分析技術の高さが再評価されたように感じられました。

一方、私は「一目均衡表の分析の本質と主要市場への適用」というテーマでお話しをさせていただきました。改めて申し上げるまでもなく、一目均衡表は、日本で考案され、世界に誇れる独自のテクニカル分析手法であります。昨今、海外でも注目を集めているようですが、分析の関心が指標の活用など表層的な面に偏っているように感じられたことから、敢えて、理解しづらい時間論など均衡表の本質についてお話しをさせていただきました。

時間の制約に加え、私の英語力の稚拙さから、本来意図していたことが十分に伝わったか疑問ではありますが、プレゼンが終わった後、数人の方から個別にご質問を受けました。中には、私の師匠である故佐々木英信氏の著作「一目均衡表の研究」を個人でドイツ語に翻訳されたというドイツ人の女性の方もおられ、海外での一目均衡表に対する関心の高さや私の師匠の影響力の大きさを痛感した次第であります。

さて、今年2012年の第25回世界大会は日本からも比較的アクセスの良いシンガポールで開催されます。日本のスピーカーとしては、世界大会の常連ともなっておられる本間理事の他、海外で活躍されておられる林則之さん、新見明弘さん、海外からはJボリンジャー氏などの公演が予定されており、既に20人程度の方の参加が決まっているそうです。

私も現地の投資家訪問の予定を組んで、2年連続で参加させていただく予定です。今年はスピーカーとしての重圧がないので、気楽な気持ちで世界大会とシンガポールの夜を楽しんでこようと思っています。会員の皆様方も積極的に参加していただき、異国の地でも多くのチャートフリークの方々との交流を深めることができれば幸甚であります。

The Nippon Technical Analysts Association, Non-Profit Organization

3-3 Kabuto-cho, Nihonbashi, Chuo-ku, Tokyo, Japan 103-0026
Phone 03-5847-2231 Fax 03-5847-2232 E-mail office@ntaa.or.jp

IFTAサラエボ大会報告会セミナー



15人中、第5位と高評価だった吉野さんの講演前



講演中の和野ゆづ



IFTA

International Federation of Technical Analysts

H&M

IFTA 24th ANNUAL CONFERENCE

SARAJEVO | BOSNIA AND HERZEGOVINA

22-24 SEPTEMBER 2011

INTALUS

upd
Advances

 **MARKET
ANALYST**
International Federation of Technical Analysts

IFTA

International Federation of Technical Analysts

H&M

IFTA 24th ANNUAL CONFERENCE

SARAJEVO | BOSNIA AND HERZEGOVINA

22-24 SEPTEMBER 2011

INTALUS

Bloomberg

H&M

IFTA 24th ANNUAL CONFERENCE

SARAJEVO | BOSNIA AND HERZEGOVINA

22-24 SEPTEMBER 2011



Time theory in ...
How is the world changing?
How can we adapt to these changes?
What are the challenges and opportunities?
What are the key trends and drivers?
What are the key risks and threats?
What are the key opportunities and challenges?



ランチ・ライム



日豪英3大協会親睦ディナー後の帰路 英国協会 デボラ・オーウェン会長と





ボスニア協会イルファン・ポリマック会長、IFTAロルフ・ウェツァー理事ら





2012年IFTA（国際テクニカルアナリスト連盟）シンガポール大会スポンサー企業

Sponsors for IFTA 2012 Singapore



ボリンジャー・キャピタル・マネジメント
P.O. Box 3358
マンハッタン・ビーチ、カリフォルニア 90266、米国
Tel: +1 310-798-8855
Web: www.bollingerbands.com



Bollinger Capital Management
P.O. Box 3358
Manhattan Beach, CA 90266 USA
Tel: +1 310-798-8855
Web: www.bollingerbands.com

IFTA 2012 Conference website 大会情報

<http://conference.ifta.org/2012/>

IFTA 2012 Conference brochure (English) 大会パンフレット

<http://conference.ifta.org/2012/docs/brochure.pdf>

IFTA 2012 Conference brochure (Japanese) 大会パンフレット(日本語)

<http://www.ntaa.or.jp/wp-content/uploads/2012/07/IFTASingaporeBrochureJapanese.pdf>

IFTA website IFTAウェブサイト

<http://www.ifta.org/>

NTAA website NTAAウェブサイト

<http://www.ntaa.or.jp/>